コード

1 PLAN(目的·概要)

一般事務事業/ 建設整備事業

事務事業の段階 ■計画 ■事業化 ☑ 事業 ■ 管理

個23事19

	5 安全な港 08 施設の安全性・信頼性の向上	吉什芳	企画調整室		
個別施策名	23 港湾施設の機能を維持・強化する	ち向性)	貝讧扫	事業担当課長	
事務事業名	19 金城ふ頭橋梁(改良)整備事業		連絡先	052-654-7921	
学劢学术位	15 並然が與個本(以及/正備事本			連携課	金城・南5区開発担当、工事課、港湾工事事務所
目的	橋梁の老朽化対策及び耐震補強を実施し、橋梁の延命化及び図ります。	事業 期間	平成25~31年度		
概要	整備場所:愛知県名古屋市港区空見町及び金城ふ頭間 内容・規模:耐荷補強、耐震補強 (橋梁長392m) 総事業費:27.5億円 事業手法:防災・安全交付金事業	根拠 法令等	社会資本整備重点計画法 名古屋港港湾計画		
事業着手時点の 評価	橋梁の延命化が図られるとともに、走行車両の安全性が向上しとなることで災害時の交通機能を確保することができます。	実施 義務	□有☑無		
平成25年度の 実施予定	耐震補強の実施設計を行う予定です。	関連シート			

2 DO(実施)

平成25年度に 実施した 内容・結果	金城ふ頭	金城ふ頭橋梁について、港湾計画で周辺の土地利用計画を見直す可能性が出てきたことから、実施設計は見送りました。								
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)		
総事業費 計	千円					0	0	(款項目節) 建設費/整備費/改修費/委託料		
国費交付金	千円					0	0	建改复/整備复/以修复/安託科		
名一般会計	千円					0		(算出計算式) 本組合の負担割合は、総事業費の2分の		
管 事業会計	千円							本祖古の貝担剖古は、応争未复の2万 1		
人員費相当額 計	千円					3,854	3,854	(その他)		
正規職員	人					0.44		平成25年度事業費は最終確定額ではあ		
嘱託職員	人					0.00		りません。		
合計(国費除く)	千円					3,854	3,854			

3 CHECK(検証)

活動"队朱 拍惊	平"平及	21	22	23	24	25	取終日標 3	1佣ゟ(拍信の昇正月法)
	目標					2.9	(累計)100	事業進捗率(目標・実績)は、総事業費を 100とした事業費(当初予算額)の割合で
事業進捗率(%)	実績					0.0		す。
争未延沙平(70)	達成率(単年度%)					0.0		各年度の達成率は、決算額(実績)÷当 初予算額(目標)×100で算出していま
	達成率(累計%)					0.0		す。
平成25年度までを 総括した事業進捗 率の説明		橋梁について をすることとし		で周辺の土地	利用計画を見	直す可能性が	が出てきたこと	とから、今後の動向を見極めて事業実

4 ACTION(取組)

, <u>-</u>								
	事務事業	成果	コスト	判断理由				
個別評価結果による 今後の取り組みの方向性	継続			引き続き災害時にも安全な交通機能を確保するため。				
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組								

金城ふ頭橋梁について、港湾計画で周辺の土地利用計画を見直す可能性があるため、今後の動向を見極めて事業実施の判断をしていきます。